

①施策の目的等

施策の名称	I-1-1 企業の競争力強化
目的	特徴ある県内産業のポテンシャルを活かしながら、イノベーションを促進することにより、企業の競争力を高め、収益力を向上することを目指します。

②成果参考指標の目標（実績）と施策の現状、及びその評価

数値目標	年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	単位	数値目標	年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	単位
製造業に対する競争力強化施策による従業者の増加数（4年間の累計）	目標値	(100.0)	125.0	250.0	375.0	500.0	人	製造業の従業員1人当たり年間付加価値額	目標値	910.0	920.0	930.0	940.0	950.0	万円
	取組目標値								実績値	1018.0	H309月公表				
	実績値	(86.0)	133.0						達成率	111.9	#VALUE!	-	-		
	達成率	86.0	106.4	-	-										
	目標値								目標値						
	取組目標値								実績値						
	実績値								達成率	-	-	-	-		
	達成率	-	-	-	-										
定性目標	平成28年度～平成31年度														
成果参考指標の実績等の補足説明（任意記載）															

③評価時点での施策目的に対する現状

評価時点で施策目的に対する現状 (客観的事実・データなどに基づいた施策の現状や取組状況)	<ul style="list-style-type: none"> <li>しまね産業振興財団による平成28年度の企業相談は、企業数1,809社（前年度比93%）、件数7,197件（同101%）であり、このうち新規相談は1,209件であった。平成28年度には組織内にインキュベーションマネージャー（創業支援の専門職）を配置し、支援機能の強化を図った。同財団の関係事業による支援対象企業の平成28年度付加価値増加額は23億円であった。</li> <li>産業技術センターによる県内企業への技術移転は順調に伸び（平成28年度は45件、平成12年からの累計は556件）、県内企業の技術力向上に寄与している。</li> <li>島根・ビジネスサポート・オフィス（タイ）においては、平成28年度の相談・支援業務は前年度並みの33社、91件。現地での商談会には4社が参加した。</li> <li>平成28年度の浜田港の貿易実績は、輸出額4,726百万円（対前年比351.9%）、輸入額11,105百万円（対前年比79.2%）（暦年）、国際コンテナ貨物取扱量は2,918TEU（対前年比117.6%）であった。</li> </ul>
---	--

④総合的な評価

評価時点での総合的な評価  A:順調に進んでいる B:概ね順調に進んでいる（見直す点がある） C:あまり順調に進んでいない	判断	その理由
	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>「製造業に対する競争力強化施策による従業者の増加数」について、平成28年度は133人で前年度比55%の伸びとなり、目標を上回って増加した。</li> <li>しまね産業振興財団の経営相談や専門家派遣などにより県内製造業の販路拡大、技術高度化、現場改善などを支援し、売上の増加や生産コストの削減が推進され、支援対象企業の付加価値向上につながった。また、産業技術センターでは技術移転や事業化の支援により県内製造業の技術力向上に貢献した。</li> <li>「製造業の従業員1人当たり年間付加価値額」は、工業統計調査の公表が遅れているため評価することができなかったが、全体として上昇傾向にはある。一方で、全国と比較すると直近の調査（平成26年）では、全国平均の8割程度に留まっており、労働生産性の向上が大きな課題である。</li> </ul>

⑤課題の認識

(1)平成31年度末の施策目的の達成状況（予測） A:達成できる B:概ね達成できる C:達成は困難	判断	その理由（④の「判断」と異なる「判断」の場合のみ記載）
(2)施策の目的達成に向けての課題	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>島根県の製造業従業員1人当たり年間付加価値額は全国平均の8割程度にとどまっていることから、労働生産性の向上が大きな課題となっている。</li> <li>ものづくり分野においては、付加価値が「サービス」「ソリューション」へシフトするなど市場の変化が起きており、企業の経営革新が重要である。</li> <li>また、研究開発には多額の資金と市場投入までの時間がかかるため、経営資源に限られる中小企業にとってはリスクが高い。</li> <li>グローバルな視点での経営環境が変化している中で、海外への投資リスクは依然として高く、進出した企業においても取引先の開拓や人材確保・育成などで課題がある。</li> <li>特殊鋼、鋳物、石州瓦、農業機械など県内ものづくり産業の強みである集積産業においては、市場が成熟化あるいは縮小しており、新たな市場の獲得に向けた戦略的な取組が必要である。</li> <li>海外取引は為替相場の変動や世界経済の景況に大きく左右されることから、正確かつ迅速な情報収集、提供が重要。貿易企業が増加する中において、小規模取引や直接取引の支援や、広域的な取り組みへの支援も必要である。</li> </ul>

⑥今後の取組みの方向性

課題解決に向けての今後の取組みの方向性	<ul style="list-style-type: none"> <li>経営環境の変化に対応した経営・技術・販売力強化に向けた総合的な支援や、新分野参入、企業連携、生産性向上などの新たな取組みに対する支援を行う。</li> <li>グローバル化への対応として、県内企業の海外展開の検討から、計画策定、進出、進出後の事業運営に至るまでサポートし、ASEAN進出企業に対しては、タイのビジネスサポート・オフィスにより経営上の課題解決に向け対応する。また、JETROや現地パートナーなどの活用により、海外の最新情報やバイヤーなどのニーズ把握に努めるとともに、県内の貿易支援機関の体制強化を図る。</li> <li>特殊鋼、鋳物などの集積産業の基盤強化のため、成長分野への参入や人材確保・育成、企業連携、設備投資、情報発信などを産学官及び外部専門家が連携して継続的に支援する。</li> </ul>
---------------------	--

施策評価シート別紙2(事務事業一覧)

施策の名称	I-1-1 企業の競争力強化	(単位:千円)
-------	----------------	---------

	事務事業名	目的(意図)	前年度 事業費	今年度 事業費	所管課名
1	中海水中貯木場管理運営	合板用原木の安定確保を図るため、貯木場の適切な管理運営を目指す	53,727	95,615	林業課
2	国際経済交流促進事業	企業経営の国際化を図る	38,657	42,577	しまねブランド推進課
3	新技術活用支援事業	県外での取引件数を拡大する	2,455	2,000	技術管理課
4	ポートセールス事業	国内外の市場獲得に向けて、国際貿易港浜田港の取扱貨物量の増加を図る	401	401	港湾空港課
5	県営工業用水供給事業	企業ニーズに合わせて工業用水を供給することにより、生産活動が円滑に行えるようにする	444,697	453,273	企業局
6	しまねのものづくり高度化支援事業	経営力や技術力等、企業の競争力が向上する	55,043	101,878	産業振興課
7	ものづくり産業戦略的強化事業	世界市場等を見据えた経営戦略を構築し、企業間連携等による競争力を強化する	5,013	6,839	産業振興課
8	戦略的取引先確保推進事業(市場開拓支援事業を含む)	取引先や販路が拡大する	45,005	52,893	産業振興課
9	産業振興支援体制の整備(テクノアークしまね管理運営事業)	県内企業(製造業・ソフト系IT企業等)への支援力を強化する	571,272	596,915	産業振興課
10	産業技術センター運営事業(地域産学官共同研究拠点事業)	抱えていた技術課題を解決したり、新製品や新技術を持つ	148,794	222,519	産業振興課
11	特殊鋼産業クラスター高度化推進事業	高度な技術力の習得や販路開拓による成長分野(航空機産業等)への参入	19,773	50,600	産業振興課
12	石州瓦産業経営基盤強化支援事業	石州瓦産業の自立的発展に向けて、業界が一体となった取組みを進め、各企業の経営基盤を強化する	42,662	52,000	産業振興課
13	しまね海外ビジネス展開支援事業	成長著しい海外市場の取り込みによる県内雇用の維持・拡大	36,899	80,000	産業振興課
14	技術革新支援総合助成事業	新製品・新技術の開発し、売り上げを増加させる	57,004	66,000	産業振興課
15	浜田港ポートセールス推進事業	浜田港を利用した海外取引を拡大する	38,407	34,371	しまねブランド推進課
16					
17					
18					
19					
20					
21					
22					
23					
24					
25					
26					
27					
28					
29					
30					
31					
32					
33					
34					
35					
36					
37					
38					
39					
40					